

# 重要検討課題への取組方針について

平成 19 年 3 月 28 日

## 官業改革

### 官業改革

【ダッシュ7】独法等公法人の業務の廃止・縮小、民間開放

第1次答申に向け、資産規模の大きい法人や民間ビジネスと関わりの深い法人等を取り上げ、その業務の廃止・縮小、民間開放について検討。

既往の会議等の成果のフォローアップ

規制改革・民間開放推進会議において調査審議を行った官業の民間開放に関する事項のうち、公的施設等の整備・管理・運営を中心に具体的な実施状況を検証し、更なる民間開放等について検討。

今後の官業改革に向けた検討の方向性・手法の検討

規制改革会議の今後3年間における官業改革の進め方、手法について、上記調査審議、フォローアップ等の状況も踏まえつつ検討。

## 横断的制度

### 基本ルール

【ダッシュ7】規制の周期的見直し等の推進

規制の周期的な見直し等（通知・通達等を含む）について、18年度末に各府省における作業状況等を公表するとともに、各府省の作業結果について見直し推進機関として精査を行うなど、閣議決定に基づき着実に推進。また、これらの見直しを法制的に担保する方策等について研究。

規制影響分析（RIA）、ノーアクションレター制度の充実

総務省において現在行っている、RIAの政策評価法における義務付け、ノーアクションレター制度の対象拡充についてフォローアップを行うとともに、さ

らなる充実方策について検討。

#### 規制改革の効果分析・評価

政府においてこれまで行われた規制改革の効果分析等を踏まえ、更なる分析・評価の可能性を見極めつつ、当会議における調査審議における活用方策等について検討。

### イノベーション・生産性向上

#### 1. 教育・研究

##### 生徒・保護者の立場に立った教育の改革

- ・児童生徒数に応じた予算配分方式の導入検討

特区制度の活用等、学校段階・地域等を限定したバウチャー制度の試行的導入の検討。

- ・学校選択・教員評価等の普及促進に向けたフォローアップ

教育委員会アンケート（内閣府）の結果を踏まえた文部科学省の対応状況のフォロー等。

##### 高等教育・研究機能の強化

- ・競争的研究資金や運営交付金等の配分の在り方の検討
- ・国立大学法人と私立大学のイコールフットィング、高等教育機関の評価の在り方について検討等

#### 2. IT、エネルギー、運輸

##### 【ダッシュ7】航空分野における一層の競争政策の導入検討

航空需要が拡大する中、一層の利用者利便向上を図るべく、首都圏空港施設をはじめとする現行航空インフラの最大限の活用および、関西空港の2本目の滑走路供用、成田空港の平行滑走路の2,500m化、羽田空港の4本目の滑走路供用等の今後整備される航空インフラの効率的な活用等を通じた競争的環境の構築。

##### 【ダッシュ7】空港運営効率化のための制度改革の検討

成田空港等の完全民営化に向け、必要な方策について検討。

### 3. 住宅・土地

都市機能の有効活用等に向けた制度整備

一般道路における道路空間と建築物の立体的利用やコスト高を招いている建築規制等の見直しを検討。

## 質の高い国民生活の実現

### 1. 保育、福祉、介護

【ダッシュ7】育児休業期間の分割取得等、育児休業取得の円滑化

労働者の価値観やライフスタイルの一層の多様化に対応した育児休業の分割取得等の推進を図るべく、育児に係わる諸制度の見直しを検討。

### 2. 医療

【ダッシュ7】レセプトのオンライン請求の確実な推進

今後の医療IT化推進の起点となるオンライン請求の義務化を再度明確に確認するとともに、導入目標を確実とするための推進方策の在り方について検討。

### 3. 生活・環境、流通

木質バイオマスの活用促進

林地や製材所等から排出される木くずをリサイクルする場合、法律的に廃棄物とみなされるかどうかで扱いが異なる。廃棄物扱いされた場合、煩雑な手続きによる時間的・コスト的制約が大きいいため、その運用の大幅な見直しを検討。

## 国際・オープン経済

### 1. 国際経済連携

【ダッシュ7】輸出入通関制度など、港湾・物流面の制度改革

アジア・ゲートウェイ戦略会議等とも連携しつつ、[輸出入・港湾関連手続の](#)

ワンストップサービスの一層の推進など、実効性のある制度改革に向けて検討を行う。

高度人材の移入に資する出入国管理制度の見直し

前身会議の答申事項を踏まえ、在留資格「技術」、「人文知識・国際業務」の許可事例の公表、同「企業内転勤」における「研究」活動の追加、再入国許可制度の見直しの時期を確定。

## 2. 基準認証、法務、資格

資格者の質の向上に向けた取組の推進

資格者の情報開示、資格受験の学歴要件の在り方、懲戒処分基準の明確化と適正な実施等についてフォローアップ等の状況を踏まえつつ検討。

また、新司法試験制度の今後の方向性等について検討を行う。

## 3. 競争政策、金融

利便性が高く信頼される金融サービス提供のための環境整備

金融市場の国際競争力向上及び利用者の利便性向上等に向け、当面、規制改革・民間開放推進会議等において答申した事項についてフォローアップを行うとともに、個別金融分野ごとに課題を整理し、関係者等からのヒアリングも行いつつ検討。

## 地域活性化

### 1. 農林水産業、地域産業振興

【ダッシュ7】イノベーションの創造や新たなビジネスモデルの出現を促すための環境整備

消費者に訴求力のある地域特性を活かした高付加価値かつユニークな農産品、特産品等が生産・販売できるよう、表示規制の見直し等について検討。

【ダッシュ7】地方の産業・観光振興等に向けた阻害要因の見直しの検討

特産品などを活用した地域活性化を図るため、小規模でも地域の特徴を活か

した酒造りが容易となるよう、障害となっている法制度(酒税法の製造下限基準、販売免許要件等)の見直しなどを検討。

新たなビジネスの創出による地域産業振興を図るため、集客力のある施設等が乏しい地方において、人の集まる場所へ自由に移動することのできる移動型店舗を展開するために障害となっている法制度(道路交通法等)の見直しを検討。

### 3. 国と地方

地方公共団体における異なる規制・手続き等の簡素化・統一化

工場立地の円滑化を図るため、用地確保等に関する各種規制について必要な見直しを検討。

活力ある地域社会を実現するため、NPO法人等によるボランティア有償運送のより一層の普及促進を検討。

景観維持、防犯、子育て支援等の地域活動を支援するため、地方公共団体や非営利法人等が広告収入によりその財源を確保することが可能となるよう、ストリート広告の障害となっている規制(道路法、道路交通法、屋外広告物法、条例等)の見直しについて検討。

## 再チャレンジ

### 雇用・就労

【ダッシュ7】資格者等の学歴・年齢要件等の見直し

新たなチャレンジを目指す若者、女性等を支援する観点から、再チャレンジを阻害する要因となっている、資格取得の学歴要件および国家公務員の採用年齢要件について見直し。